



平成 18 年 6 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 幸 楽 苑
 代表者の役職名 取締役社長 長谷川 利 弘
 (東証第一部 コード番号 7 5 5 4)
 問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員
 経営企画室長 室 井 一 訓
 T E L 0 2 4 - 9 4 3 - 3 3 5 1
<http://www.kourakuen.co.jp/>

(訂正)「平成 18 年 3 月期決算短信 (連結)」
 及び「平成 18 年 3 月期個別財務諸表の概要」の一部訂正に関するお知らせ

平成 18 年 5 月 12 に発表いたしました「平成 18 年 3 月期決算短信 (連結)」及び「平成 18 年 3 月期個別財務諸表の概要」の内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。
 なお、訂正箇所は_____を付しております。

1. 平成 18 年 3 月期決算短信 (連結) の添付資料
 (連結キャッシュ・フロー計算書関係) (27 ページ)
 (訂正前)

前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
<u>1</u> 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表 に記載されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 1,579,828千円 小計 1,579,828 預入期間が3ヶ月を超える定期性預金 △181,712 現金及び現金同等物 1,398,116	<u>1</u> 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表 に記載されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 2,274,089千円 小計 2,274,089 預入期間が3ヶ月を超える定期性預金 △176,707 現金及び現金同等物 2,097,382
<u>2</u> _____	<u>2</u> <u>重要な非資金取引の内容</u> 当連結会計年度に吸収合併した(株)伝八及び(株)幸 楽苑アソシエイト東京より引継いだそれぞれの資 産及び負債の主な内訳は次のとおりであります。 なお、この吸収合併による資本金及び資本準備金 の増加はありません。 (株)伝八 流動資産 170,591千円 固定資産 183,158 資産合計 353,750 流動負債 103,520 固定負債 --- 負債合計 103,520 (株)幸楽苑アソシエイト東京 流動資産 16,511千円 固定資産 218 資産合計 16,729 流動負債 2,233 固定負債 --- 負債合計 2,233

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に 記載されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に 記載されている科目の金額との関係
現金及び預金勘定 1,579,828千円	現金及び預金勘定 2,274,089千円
預入期間が3ヶ月を超える定期性預金 Δ 181,712	預入期間が3ヶ月を超える定期性預金 Δ 176,707
<hr/> 現金及び現金同等物 1,398,116	<hr/> 現金及び現金同等物 2,097,382

セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

当連結会計年度（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日）（29 ページ）

（訂正前）

当連結会計年度（自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日）

	ラーメン事業 (千円)	その他外食 事業(千円)	その他の事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	27,710,387	846,072	286,085	28,842,545	—	28,842,545
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	119,802	—	2,351,752	2,471,554	(2,471,554)	—
計	27,830,190	846,072	2,637,838	31,314,100	(2,471,554)	28,842,545
営業費用	25,461,995	919,937	2,568,283	28,950,215	(1,113,433)	27,836,781
営業利益又は 営業損失(△)	2,368,195	△73,865	69,555	2,363,884	(1,358,120)	1,005,763
II 資産、減価償却費及び 資本的支出						
資産	16,106,045	791,086	220,319	17,117,451	2,258,239	19,375,691
減価償却費	724,353	14,907	1,563	740,824	(9,532)	731,292
減損損失	257,127	—	—	257,127	(11,899)	245,228
資本的支出	1,875,398	66,144	—	1,941,543	(99,511)	1,842,031

(注) 1 事業区分の方法

事業区分は、販売品目の種類に応じた区分としております。

2 事業区分及び各区分に属する主要な製品等の名称

事業区分	区分に属する主要な製品等の名称
ラーメン事業	ラーメン、餃子等及び麺、スープ等の食材並びに消耗品等の販売、ラーメンのフランチャイズ加盟店の募集及び加盟店の経営指導業務
その他外食事業	そば・うどん及び和食、弁当等の販売
その他の事業	損害保険及び生命保険代理店、厨房機器の販売等、広告代理店業務等

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,258,853千円であり、その主なものは、当社の総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

4 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は2,680,351千円であり、その主なものは、余資運用資金(預金及び投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

5 減価償却費及び資本的支出には建設貸付金等及び長期前払費用とその償却額が含まれております。

6 千円未満は切り捨てて表示しております。

7 従来、全社共通費として配賦不能営業費用の金額に含めておりました物流部等に係る費用について、当連結会計年度よりラーメン事業へ配賦しております。これは、小田原工場の本格稼働に伴い配賦不能営業費用の見直しを行ったことによるものであります。

この結果、従来の方法によった場合と比較して、ラーメン事業の営業費用が923,784千円増加し、営業利益が同額減少しております。さらに資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全資産の金額が40,179千円減少しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報を、当連結会計年度において用いた配賦不能営業費用の配分方法により配分すると次のようになります。

(訂正後)

当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

	ラーメン事業 (千円)	その他外食 事業(千円)	その他の事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	27,710,387	846,072	286,085	28,842,545	—	28,842,545
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	119,802	—	2,351,752	2,471,554	(2,471,554)	—
計	27,830,190	846,072	2,637,838	31,314,100	(2,471,554)	28,842,545
営業費用	25,461,995	919,937	2,568,283	28,950,215	(1,113,433)	27,836,781
営業利益又は 営業損失(△)	2,368,195	△73,865	69,555	2,363,884	(1,358,120)	1,005,763
II 資産、減価償却費及び 資本的支出						
資産	16,106,045	791,086	220,319	17,117,451	2,258,239	19,375,691
減価償却費	724,353	14,907	1,563	740,824	(9,532)	731,292
減損損失	257,127	—	—	257,127	(11,899)	245,228
資本的支出	<u>3,036,003</u>	66,144	—	<u>3,102,147</u>	(99,511)	<u>3,002,636</u>

(注) 1 事業区分の方法

事業区分は、販売品目の種類に応じた区分としております。

2 事業区分及び各区分に属する主要な製品等の名称

事業区分	区分に属する主要な製品等の名称
ラーメン事業	ラーメン、餃子等及び麺、スープ等の食材並びに消耗品等の販売、ラーメンのフランチャイズ加盟店の募集及び加盟店の経営指導業務
その他外食事業	そば・うどん及び和食、弁当等の販売
その他の事業	損害保険及び生命保険代理店、厨房機器の販売等、広告代理店業務等

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,258,853千円であり、その主なものは、当社の総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

4 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は2,680,351千円であり、その主なものは、余資運用資金(預金及び投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

5 減価償却費及び資本的支出には建設貸付金等及び長期前払費用とその償却額が含まれております。

6 千円未満は切り捨てて表示しております。

7 従来、全社共通費として配賦不能営業費用の金額に含めておりました物流部等に係る費用について、当連結会計年度よりラーメン事業へ配賦しております。これは、小田原工場の本格稼動に伴い配賦不能営業費用の見直しを行ったことによるものであります。

この結果、従来の方法によった場合と比較して、ラーメン事業の営業費用が923,784千円増加し、営業利益が同額減少しております。さらに資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額が40,179千円減少しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報を、当連結会計年度において用いた配賦不能営業費用の配分方法により配分すると次のようになります。

リース取引関係 (31 ページ)
(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)																																																							
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																																							
① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額	① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">機械及び 装置</th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">2,619,680</td> <td style="text-align: right;">1,492,667</td> <td style="text-align: right;">220,060</td> <td style="text-align: right;">4,332,409</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">1,072,538</td> <td style="text-align: right;">541,180</td> <td style="text-align: right;">92,741</td> <td style="text-align: right;">1,706,460</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">1,547,142</td> <td style="text-align: right;">951,486</td> <td style="text-align: right;">127,319</td> <td style="text-align: right;">2,625,948</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計		千円	千円	千円	千円	取得価額相当額	2,619,680	1,492,667	220,060	4,332,409	減価償却累計額相当額	1,072,538	541,180	92,741	1,706,460	期末残高相当額	1,547,142	951,486	127,319	2,625,948	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">機械及び 装置</th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">3,569,181</td> <td style="text-align: right;">1,719,386</td> <td style="text-align: right;">246,760</td> <td style="text-align: right;">5,535,328</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;"><u>1,280,100</u></td> <td style="text-align: right;"><u>777,720</u></td> <td style="text-align: right;">138,713</td> <td style="text-align: right;"><u>2,196,534</u></td> </tr> <tr> <td>減損損失累計額相当額</td> <td style="text-align: right;"><u>60,246</u></td> <td style="text-align: right;"><u>35,901</u></td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: right;"><u>96,147</u></td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">2,228,835</td> <td style="text-align: right;">905,764</td> <td style="text-align: right;">108,047</td> <td style="text-align: right;">3,242,647</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計		千円	千円	千円	千円	取得価額相当額	3,569,181	1,719,386	246,760	5,535,328	減価償却累計額相当額	<u>1,280,100</u>	<u>777,720</u>	138,713	<u>2,196,534</u>	減損損失累計額相当額	<u>60,246</u>	<u>35,901</u>	—	<u>96,147</u>	期末残高相当額	2,228,835	905,764	108,047	3,242,647
	機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計																																																				
	千円	千円	千円	千円																																																				
取得価額相当額	2,619,680	1,492,667	220,060	4,332,409																																																				
減価償却累計額相当額	1,072,538	541,180	92,741	1,706,460																																																				
期末残高相当額	1,547,142	951,486	127,319	2,625,948																																																				
	機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計																																																				
	千円	千円	千円	千円																																																				
取得価額相当額	3,569,181	1,719,386	246,760	5,535,328																																																				
減価償却累計額相当額	<u>1,280,100</u>	<u>777,720</u>	138,713	<u>2,196,534</u>																																																				
減損損失累計額相当額	<u>60,246</u>	<u>35,901</u>	—	<u>96,147</u>																																																				
期末残高相当額	2,228,835	905,764	108,047	3,242,647																																																				
② 未経過リース料期末残高相当額	② 未経過リース料期末残高相当額及びリース資産減損勘定期末残高																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">737,433千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">1,994,168</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">2,731,601</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	737,433千円	1年超	1,994,168	合計	2,731,601	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">未経過リース料期末残高相当額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">928,192千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">2,424,271</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">3,352,463</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">リース資産減損勘定期末残高</td> <td style="text-align: right;">60,355</td> </tr> </tbody> </table>	未経過リース料期末残高相当額		1年以内	928,192千円	1年超	2,424,271	合計	3,352,463	リース資産減損勘定期末残高	60,355																																							
1年以内	737,433千円																																																							
1年超	1,994,168																																																							
合計	2,731,601																																																							
未経過リース料期末残高相当額																																																								
1年以内	928,192千円																																																							
1年超	2,424,271																																																							
合計	3,352,463																																																							
リース資産減損勘定期末残高	60,355																																																							
③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	③ 当期の支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">682,706千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">676,435</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">36,013</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	682,706千円	減価償却費相当額	676,435	支払利息相当額	36,013	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">864,481千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">リース資産減損勘定の取崩額</td> <td style="text-align: right;">15,374</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">894,371</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">38,567</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減損損失</td> <td style="text-align: right;">75,729</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	864,481千円	リース資産減損勘定の取崩額	15,374	減価償却費相当額	894,371	支払利息相当額	38,567	減損損失	75,729																																							
支払リース料	682,706千円																																																							
減価償却費相当額	676,435																																																							
支払利息相当額	36,013																																																							
支払リース料	864,481千円																																																							
リース資産減損勘定の取崩額	15,374																																																							
減価償却費相当額	894,371																																																							
支払利息相当額	38,567																																																							
減損損失	75,729																																																							
④ 減価償却費相当額の算定方法	④ 減価償却費相当額の算定方法																																																							
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	同左																																																							
⑤ 利息相当額の算定方法	⑤ 利息相当額の算定方法																																																							
リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	同左																																																							

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)																																																							
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																																							
① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額	① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">機械及び 装置</th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">2,619,680</td> <td style="text-align: right;">1,492,667</td> <td style="text-align: right;">220,060</td> <td style="text-align: right;">4,332,409</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">1,072,538</td> <td style="text-align: right;">541,180</td> <td style="text-align: right;">92,741</td> <td style="text-align: right;">1,706,460</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">1,547,142</td> <td style="text-align: right;">951,486</td> <td style="text-align: right;">127,319</td> <td style="text-align: right;">2,625,948</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計		千円	千円	千円	千円	取得価額相当額	2,619,680	1,492,667	220,060	4,332,409	減価償却累計額相当額	1,072,538	541,180	92,741	1,706,460	期末残高相当額	1,547,142	951,486	127,319	2,625,948	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">機械及び 装置</th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">3,569,181</td> <td style="text-align: right;">1,719,386</td> <td style="text-align: right;">246,760</td> <td style="text-align: right;">5,535,328</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;"><u>1,292,686</u></td> <td style="text-align: right;"><u>788,957</u></td> <td style="text-align: right;">138,713</td> <td style="text-align: right;"><u>2,220,357</u></td> </tr> <tr> <td>減損損失累計額相当額</td> <td style="text-align: right;"><u>47,659</u></td> <td style="text-align: right;"><u>24,664</u></td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: right;"><u>72,324</u></td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">2,228,835</td> <td style="text-align: right;">905,764</td> <td style="text-align: right;">108,047</td> <td style="text-align: right;">3,242,647</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計		千円	千円	千円	千円	取得価額相当額	3,569,181	1,719,386	246,760	5,535,328	減価償却累計額相当額	<u>1,292,686</u>	<u>788,957</u>	138,713	<u>2,220,357</u>	減損損失累計額相当額	<u>47,659</u>	<u>24,664</u>	—	<u>72,324</u>	期末残高相当額	2,228,835	905,764	108,047	3,242,647
	機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計																																																				
	千円	千円	千円	千円																																																				
取得価額相当額	2,619,680	1,492,667	220,060	4,332,409																																																				
減価償却累計額相当額	1,072,538	541,180	92,741	1,706,460																																																				
期末残高相当額	1,547,142	951,486	127,319	2,625,948																																																				
	機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計																																																				
	千円	千円	千円	千円																																																				
取得価額相当額	3,569,181	1,719,386	246,760	5,535,328																																																				
減価償却累計額相当額	<u>1,292,686</u>	<u>788,957</u>	138,713	<u>2,220,357</u>																																																				
減損損失累計額相当額	<u>47,659</u>	<u>24,664</u>	—	<u>72,324</u>																																																				
期末残高相当額	2,228,835	905,764	108,047	3,242,647																																																				
② 未経過リース料期末残高相当額	② 未経過リース料期末残高相当額及びリース資産減損勘定期末残高																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">737,433千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">1,994,168</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">2,731,601</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	737,433千円	1年超	1,994,168	合計	2,731,601	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">未経過リース料期末残高相当額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">928,192千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">2,424,271</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">3,352,463</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">リース資産減損勘定期末残高</td> <td style="text-align: right;">60,355</td> </tr> </tbody> </table>	未経過リース料期末残高相当額		1年以内	928,192千円	1年超	2,424,271	合計	3,352,463	リース資産減損勘定期末残高	60,355																																							
1年以内	737,433千円																																																							
1年超	1,994,168																																																							
合計	2,731,601																																																							
未経過リース料期末残高相当額																																																								
1年以内	928,192千円																																																							
1年超	2,424,271																																																							
合計	3,352,463																																																							
リース資産減損勘定期末残高	60,355																																																							
③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	④ 当期の支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">682,706千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">676,435</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">36,013</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	682,706千円	減価償却費相当額	676,435	支払利息相当額	36,013	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">864,481千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">リース資産減損勘定の取崩額</td> <td style="text-align: right;">15,374</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">894,371</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">38,567</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減損損失</td> <td style="text-align: right;">75,729</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	864,481千円	リース資産減損勘定の取崩額	15,374	減価償却費相当額	894,371	支払利息相当額	38,567	減損損失	75,729																																							
支払リース料	682,706千円																																																							
減価償却費相当額	676,435																																																							
支払利息相当額	36,013																																																							
支払リース料	864,481千円																																																							
リース資産減損勘定の取崩額	15,374																																																							
減価償却費相当額	894,371																																																							
支払利息相当額	38,567																																																							
減損損失	75,729																																																							
④ 減価償却費相当額の算定方法	④ 減価償却費相当額の算定方法																																																							
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	同左																																																							
⑤ 利息相当額の算定方法	⑤ 利息相当額の算定方法																																																							
リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	同左																																																							

関連当事者との取引

当連結会計年度（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日）（32 ページ）

（訂正前）

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合 (%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員の兼任等	事業上の関係				
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等	(株)ティ・エイチ企画 (注2)	福島県郡山市	10,000	飲食店経営	—	—	フランチャイズ加盟店	食材等の販売	22,025	売掛金 未収入金	2,109 <u>265</u>
								ロイヤリティー収入	3,413		
								加盟金収入	2,000		
								建築売上	8,045		
								その他	67		

(注) 1. 取引条件ないし取引条件の決定方針等

取引価格及びその他の条件は、市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定しております。

2. 当社役員長谷川利弘が議決権の100%を直接所有しております。

3. 上記の取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

（訂正後）

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合 (%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員の兼任等	事業上の関係				
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等	(株)ティ・エイチ企画 (注2)	福島県郡山市	10,000	飲食店経営	—	—	フランチャイズ加盟店	食材等の販売	22,025	売掛金 預り保証金	2,109 <u>1,000</u>
								ロイヤリティー収入	3,413		
								加盟金収入	2,000		
								保証金の受入	1,000		

(注) 1. 取引条件ないし取引条件の決定方針等

取引価格及びその他の条件は、市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定しております。

2. 当社役員長谷川利弘が議決権の100%を直接所有しております。

3. 上記の取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

有価証券関係 (34 ページ～35 ページ)

(訂正前)

前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)

1 その他有価証券で時価のあるもの

種類	取得原価 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	22,912	24,618	1,706
小計	22,912	24,618	1,706
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
株式	114,401	78,684	△35,716
小計	114,401	78,684	△35,716
合計	137,313	103,303	△34,010

(注) 当連結会計年度において、その他有価証券の時価のある株式について240千円減損処理を行っております。なお、当該株式の減損にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には、時価の下落が一時的なものを除き減損処理を行い、30～50%程度下落した場合には、原則として1年間回復しないものは、著しく下落したものとして減損処理を行っております。

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券

売却額(千円)	売却益の合計(千円)	売却損の合計(千円)
1,680	1,490	0

3 時価のない主な有価証券の内容

区分	連結貸借対照表計上額(千円)	摘要
①転換型優先株式	50,000	
②非上場株式	32,000	

当連結会計年度 (平成18年3月31日現在)

1 その他有価証券で時価のあるもの

種類	取得原価 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	53,354	70,567	17,212
小計	53,354	70,567	17,212
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
株式	78,843	66,287	12,555
小計	78,843	66,287	12,555
合計	132,198	136,854	4,656

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券

売却額(千円)	売却益の合計(千円)	売却損の合計(千円)
30,260	2,036	—

3 時価のない主な有価証券の内容

区分	連結貸借対照表計上額(千円)	摘要
①転換型優先株式	50,000	
②非上場株式	32,000	

(訂正後)

前連結会計年度(平成17年3月31日)

1 その他有価証券で時価のあるもの

種類	取得原価 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	22,912	24,618	1,706
小計	22,912	24,618	1,706
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
株式	114,401	78,684	△35,716
小計	114,401	78,684	△35,716
合計	137,313	103,303	△34,010

(注) 当連結会計年度において、その他有価証券の時価のある株式について240千円減損処理を行っております。なお、当該株式の減損にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には、時価の下落が一時的なものを除き減損処理を行い、30~50%程度下落した場合には、原則として1年間回復しないものは、著しく下落したものととして減損処理を行っております。

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自平成16年4月1日至平成17年3月31日)

売却額(千円)	売却益の合計(千円)	売却損の合計(千円)
1,680	1,490	0

3 時価評価されていない主な有価証券の内容

区分	連結貸借対照表計上額(千円)	摘要
①転換型優先株式	50,000	
②非上場株式	32,000	

当連結会計年度(平成18年3月31日)

1 その他有価証券で時価のあるもの

種類	取得原価 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	53,354	70,567	17,212
小計	53,354	70,567	17,212
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
株式	78,843	66,287	△12,555
小計	78,843	66,287	△12,555
合計	132,198	136,854	4,656

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

売却額(千円)	売却益の合計(千円)	売却損の合計(千円)
30,260	2,036	—

3 時価評価されていない主な有価証券の内容

区分	連結貸借対照表計上額(千円)	摘要
① 転換型優先株式	50,000	
② 非上場株式	32,000	

退職給付関係 (37 ページ)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)																																																																		
<p>1 採用している退職給付制度の概要 当社及び連結子会社は、確定給付型の制度として、適格退職年金制度を設けております。この制度は、平成3年8月1日より退職一時金制度から適格退職年金制度へ移行いたしました。</p> <p>2 退職給付債務に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">イ 退職給付債務</td> <td style="text-align: right;">△477,208千円</td> </tr> <tr> <td>ロ 年金資産</td> <td style="text-align: right;">382,926</td> </tr> <tr> <td>ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)</td> <td style="text-align: right;">△94,282</td> </tr> <tr> <td>ニ 会計基準変更時差異の未処理額</td> <td style="text-align: right;">—</td> </tr> <tr> <td>ホ 未認識数理計算上の差異</td> <td style="text-align: right;">53,870</td> </tr> <tr> <td>ヘ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ+ホ)</td> <td style="text-align: right;">△40,412</td> </tr> <tr> <td>ト 退職給付引当金</td> <td style="text-align: right;">△40,412</td> </tr> </table> <p>3 退職給付費用に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">イ 勤務費用</td> <td style="text-align: right;">63,783千円</td> </tr> <tr> <td>ロ 利息費用</td> <td style="text-align: right;">8,215</td> </tr> <tr> <td>ハ 期待運用収益</td> <td style="text-align: right;">△4,734</td> </tr> <tr> <td>ニ 会計基準変更時差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">14,942</td> </tr> <tr> <td>ホ 数理計算上の差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">11,375</td> </tr> <tr> <td>ヘ 退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">93,582</td> </tr> </table> <p>4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">イ 退職給付見込額の期間配分方法</td> <td>期間定額基準</td> </tr> <tr> <td>ロ 割引率</td> <td style="text-align: right;">2.0%</td> </tr> <tr> <td>ハ 期待運用収益率</td> <td style="text-align: right;">1.5</td> </tr> <tr> <td>ニ 数理計算上の差異の処理年数</td> <td>5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の際連結会計年度から費用処理することとしております。)</td> </tr> <tr> <td>ホ 会計基準変更時差異の処理年数</td> <td>5年</td> </tr> </table>	イ 退職給付債務	△477,208千円	ロ 年金資産	382,926	ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)	△94,282	ニ 会計基準変更時差異の未処理額	—	ホ 未認識数理計算上の差異	53,870	ヘ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ+ホ)	△40,412	ト 退職給付引当金	△40,412	イ 勤務費用	63,783千円	ロ 利息費用	8,215	ハ 期待運用収益	△4,734	ニ 会計基準変更時差異の費用処理額	14,942	ホ 数理計算上の差異の費用処理額	11,375	ヘ 退職給付費用	93,582	イ 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	ロ 割引率	2.0%	ハ 期待運用収益率	1.5	ニ 数理計算上の差異の処理年数	5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の際連結会計年度から費用処理することとしております。)	ホ 会計基準変更時差異の処理年数	5年	<p>1 採用している退職給付制度の概要 当社及び連結子会社は、確定給付型の制度として、適格退職年金制度を設けております。この制度は、平成3年8月1日より退職一時金制度から適格退職年金制度へ移行いたしました。</p> <p>2 退職給付債務に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">イ 退職給付債務</td> <td style="text-align: right;">△564,328千円</td> </tr> <tr> <td>ロ 年金資産</td> <td style="text-align: right;"><u>463,226</u></td> </tr> <tr> <td>ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)</td> <td style="text-align: right;"><u>△101,101</u></td> </tr> <tr> <td>ニ 未認識数理計算上の差異</td> <td style="text-align: right;">71,976</td> </tr> <tr> <td>ホ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ)</td> <td style="text-align: right;">△29,125</td> </tr> <tr> <td>ヘ 退職給付引当金</td> <td style="text-align: right;">△29,125</td> </tr> </table> <p>3 退職給付費用に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">イ 勤務費用</td> <td style="text-align: right;">85,091千円</td> </tr> <tr> <td>ロ 利息費用</td> <td style="text-align: right;">9,544</td> </tr> <tr> <td>ハ 期待運用収益</td> <td style="text-align: right;">△5,743</td> </tr> <tr> <td>ニ 数理計算上の差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">17,106</td> </tr> <tr> <td>ホ 退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">105,998</td> </tr> </table> <p>4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">イ 退職給付見込額の期間配分方法</td> <td>期間定額基準</td> </tr> <tr> <td>ロ 割引率</td> <td style="text-align: right;">2.0%</td> </tr> <tr> <td>ハ 期待運用収益率</td> <td style="text-align: right;">1.5</td> </tr> <tr> <td>ニ 数理計算上の差異の処理年数</td> <td>5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の際連結会計年度から費用処理することとしております。)</td> </tr> </table>	イ 退職給付債務	△564,328千円	ロ 年金資産	<u>463,226</u>	ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)	<u>△101,101</u>	ニ 未認識数理計算上の差異	71,976	ホ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ)	△29,125	ヘ 退職給付引当金	△29,125	イ 勤務費用	85,091千円	ロ 利息費用	9,544	ハ 期待運用収益	△5,743	ニ 数理計算上の差異の費用処理額	17,106	ホ 退職給付費用	105,998	イ 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	ロ 割引率	2.0%	ハ 期待運用収益率	1.5	ニ 数理計算上の差異の処理年数	5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の際連結会計年度から費用処理することとしております。)
イ 退職給付債務	△477,208千円																																																																		
ロ 年金資産	382,926																																																																		
ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)	△94,282																																																																		
ニ 会計基準変更時差異の未処理額	—																																																																		
ホ 未認識数理計算上の差異	53,870																																																																		
ヘ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ+ホ)	△40,412																																																																		
ト 退職給付引当金	△40,412																																																																		
イ 勤務費用	63,783千円																																																																		
ロ 利息費用	8,215																																																																		
ハ 期待運用収益	△4,734																																																																		
ニ 会計基準変更時差異の費用処理額	14,942																																																																		
ホ 数理計算上の差異の費用処理額	11,375																																																																		
ヘ 退職給付費用	93,582																																																																		
イ 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準																																																																		
ロ 割引率	2.0%																																																																		
ハ 期待運用収益率	1.5																																																																		
ニ 数理計算上の差異の処理年数	5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の際連結会計年度から費用処理することとしております。)																																																																		
ホ 会計基準変更時差異の処理年数	5年																																																																		
イ 退職給付債務	△564,328千円																																																																		
ロ 年金資産	<u>463,226</u>																																																																		
ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)	<u>△101,101</u>																																																																		
ニ 未認識数理計算上の差異	71,976																																																																		
ホ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ)	△29,125																																																																		
ヘ 退職給付引当金	△29,125																																																																		
イ 勤務費用	85,091千円																																																																		
ロ 利息費用	9,544																																																																		
ハ 期待運用収益	△5,743																																																																		
ニ 数理計算上の差異の費用処理額	17,106																																																																		
ホ 退職給付費用	105,998																																																																		
イ 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準																																																																		
ロ 割引率	2.0%																																																																		
ハ 期待運用収益率	1.5																																																																		
ニ 数理計算上の差異の処理年数	5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の際連結会計年度から費用処理することとしております。)																																																																		

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)																																																																		
<p>1 採用している退職給付制度の概要 当社及び連結子会社は、確定給付型の制度として、適格退職年金制度を設けております。この制度は、平成3年8月1日より退職一時金制度から適格退職年金制度へ移行いたしました。</p> <p>2 退職給付債務に関する事項</p> <table border="1" data-bbox="268 539 826 808"><tr><td>イ 退職給付債務</td><td>△477,208千円</td></tr><tr><td>ロ 年金資産</td><td>382,926</td></tr><tr><td>ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)</td><td>△94,282</td></tr><tr><td>ニ 会計基準変更時差異の未処理額</td><td>—</td></tr><tr><td>ホ 未認識数理計算上の差異</td><td>53,870</td></tr><tr><td>ヘ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ+ホ)</td><td>△40,412</td></tr><tr><td>ト 退職給付引当金</td><td>△40,412</td></tr></table> <p>3 退職給付費用に関する事項</p> <table border="1" data-bbox="268 846 826 1048"><tr><td>イ 勤務費用</td><td>63,783千円</td></tr><tr><td>ロ 利息費用</td><td>8,215</td></tr><tr><td>ハ 期待運用収益</td><td>△4,734</td></tr><tr><td>ニ 会計基準変更時差異の費用処理額</td><td>14,942</td></tr><tr><td>ホ 数理計算上の差異の費用処理額</td><td>11,375</td></tr><tr><td>ヘ 退職給付費用</td><td>93,582</td></tr></table> <p>4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項</p> <table border="1" data-bbox="268 1093 826 1397"><tr><td>イ 退職給付見込額の期間配分方法</td><td>期間定額基準</td></tr><tr><td>ロ 割引率</td><td>2.0%</td></tr><tr><td>ハ 期待運用収益率</td><td>1.5</td></tr><tr><td>ニ 数理計算上の差異の処理年数</td><td>5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。)</td></tr><tr><td>ホ 会計基準変更時差異の処理年数</td><td>5年</td></tr></table>	イ 退職給付債務	△477,208千円	ロ 年金資産	382,926	ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)	△94,282	ニ 会計基準変更時差異の未処理額	—	ホ 未認識数理計算上の差異	53,870	ヘ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ+ホ)	△40,412	ト 退職給付引当金	△40,412	イ 勤務費用	63,783千円	ロ 利息費用	8,215	ハ 期待運用収益	△4,734	ニ 会計基準変更時差異の費用処理額	14,942	ホ 数理計算上の差異の費用処理額	11,375	ヘ 退職給付費用	93,582	イ 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	ロ 割引率	2.0%	ハ 期待運用収益率	1.5	ニ 数理計算上の差異の処理年数	5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。)	ホ 会計基準変更時差異の処理年数	5年	<p>1 採用している退職給付制度の概要 当社及び連結子会社は、確定給付型の制度として、適格退職年金制度を設けております。この制度は、平成3年8月1日より退職一時金制度から適格退職年金制度へ移行いたしました。</p> <p>2 退職給付債務に関する事項</p> <table border="1" data-bbox="895 539 1453 775"><tr><td>イ 退職給付債務</td><td>△564,328千円</td></tr><tr><td>ロ 年金資産</td><td><u>468,362</u></td></tr><tr><td>ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)</td><td><u>△95,965</u></td></tr><tr><td>ニ 未認識数理計算上の差異</td><td><u>66,840</u></td></tr><tr><td>ホ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ)</td><td>△29,125</td></tr><tr><td>ヘ 退職給付引当金</td><td>△29,125</td></tr></table> <p>3 退職給付費用に関する事項</p> <table border="1" data-bbox="895 846 1453 1021"><tr><td>イ 勤務費用</td><td>85,091千円</td></tr><tr><td>ロ 利息費用</td><td>9,544</td></tr><tr><td>ハ 期待運用収益</td><td>△5,743</td></tr><tr><td>ニ 数理計算上の差異の費用処理額</td><td>17,106</td></tr><tr><td>ホ 退職給付費用</td><td>105,998</td></tr></table> <p>4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項</p> <table border="1" data-bbox="895 1093 1453 1361"><tr><td>イ 退職給付見込額の期間配分方法</td><td>期間定額基準</td></tr><tr><td>ロ 割引率</td><td>2.0%</td></tr><tr><td>ハ 期待運用収益率</td><td>1.5</td></tr><tr><td>ニ 数理計算上の差異の処理年数</td><td>5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。)</td></tr></table>	イ 退職給付債務	△564,328千円	ロ 年金資産	<u>468,362</u>	ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)	<u>△95,965</u>	ニ 未認識数理計算上の差異	<u>66,840</u>	ホ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ)	△29,125	ヘ 退職給付引当金	△29,125	イ 勤務費用	85,091千円	ロ 利息費用	9,544	ハ 期待運用収益	△5,743	ニ 数理計算上の差異の費用処理額	17,106	ホ 退職給付費用	105,998	イ 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	ロ 割引率	2.0%	ハ 期待運用収益率	1.5	ニ 数理計算上の差異の処理年数	5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。)
イ 退職給付債務	△477,208千円																																																																		
ロ 年金資産	382,926																																																																		
ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)	△94,282																																																																		
ニ 会計基準変更時差異の未処理額	—																																																																		
ホ 未認識数理計算上の差異	53,870																																																																		
ヘ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ+ホ)	△40,412																																																																		
ト 退職給付引当金	△40,412																																																																		
イ 勤務費用	63,783千円																																																																		
ロ 利息費用	8,215																																																																		
ハ 期待運用収益	△4,734																																																																		
ニ 会計基準変更時差異の費用処理額	14,942																																																																		
ホ 数理計算上の差異の費用処理額	11,375																																																																		
ヘ 退職給付費用	93,582																																																																		
イ 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準																																																																		
ロ 割引率	2.0%																																																																		
ハ 期待運用収益率	1.5																																																																		
ニ 数理計算上の差異の処理年数	5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。)																																																																		
ホ 会計基準変更時差異の処理年数	5年																																																																		
イ 退職給付債務	△564,328千円																																																																		
ロ 年金資産	<u>468,362</u>																																																																		
ハ 未積立退職給付債務(イ+ロ)	<u>△95,965</u>																																																																		
ニ 未認識数理計算上の差異	<u>66,840</u>																																																																		
ホ 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ)	△29,125																																																																		
ヘ 退職給付引当金	△29,125																																																																		
イ 勤務費用	85,091千円																																																																		
ロ 利息費用	9,544																																																																		
ハ 期待運用収益	△5,743																																																																		
ニ 数理計算上の差異の費用処理額	17,106																																																																		
ホ 退職給付費用	105,998																																																																		
イ 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準																																																																		
ロ 割引率	2.0%																																																																		
ハ 期待運用収益率	1.5																																																																		
ニ 数理計算上の差異の処理年数	5年(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した金額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。)																																																																		

2. 平成18年3月期個別財務諸表の概要の添付資料

6. 財務諸表等

財務諸表

② 損益計算書 (46 ページ)

(訂正前)

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)			当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		
		金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高	※8		23,896,580	100.0		27,876,335	100.0
II 売上原価							
1 期首製品・ 店舗材料棚卸高		114,457			167,445		
2 当期店舗材料等仕入高	※2	4,105,848			5,038,992		
3 当期製品製造原価	※1	3,341,184			3,567,378		
合計		7,561,490			8,773,816		
4 他勘定振替高	※3	582,797			604,816		
5 期末製品・ 店舗材料棚卸高		167,445	6,811,247	28.5	158,456	8,010,544	28.7
売上総利益			17,085,332	71.5		19,865,791	
III 販売費及び一般管理費							
1 販売促進費		472,244			414,818		
2 販売用消耗品費		99,445			106,369		
3 運搬費		457,913			612,355		
4 役員報酬		163,920			169,170		
5 給料手当		6,994,759			8,570,381		
6 退職給付費用		63,782			91,146		
7 役員退職慰労引当金 繰入額		13,753			3,047		
8 福利厚生費		566,593			715,932		
9 求人費		437,981			423,199		
10 賃借料		3,078,235			3,872,698		
11 修繕費		211,818			332,600		
12 水道光熱費		1,239,814			1,587,645		
13 衛生費		343,740			422,281		
14 減価償却費		533,253			640,821		
15 研究開発費	※1	50,039			19,694		
16 支払手数料		196,160			172,846		
17 その他	※8	670,826	15,594,282	65.3	593,920	18,748,927	67.3
営業利益			1,491,050	6.2		1,116,863	4.0
IV 営業外収益							
1 受取利息		42,131			52,345		
2 受取配当金	※8	60,411			59,757		
3 賃貸料収入	※8	54,377			53,764		
4 店舗備品受贈益		29,129			20,746		
5 受取販売協力金		11,979			16,885		
6 その他		38,383	236,413	1.0	24,027	227,526	0.8
V 営業外費用							
1 支払利息		40,854			36,178		
2 社債発行費		26,908			—		
3 シンジケートローン 関係諸費用		—			31,523		
4 その他		9,885	77,648	0.3	10,959	78,660	0.3
経常利益			1,649,815	6.9		1,265,728	4.5

(訂正後)

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)		当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)			
		金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高	※9		23,896,580	100.0		27,876,335	100.0
II 売上原価							
1 期首製品・ 店舗材料棚卸高		114,457				167,445	
2 当期店舗材料等仕入高	※2	4,105,848				5,038,992	
3 当期製品製造原価	※1	3,341,184				3,567,378	
合計		7,561,490				8,773,816	
4 他勘定振替高	※3	582,797				604,816	
5 期末製品・ 店舗材料棚卸高		167,445	6,811,247	28.5	158,456	8,010,544	28.7
売上総利益			17,085,332	71.5		19,865,791	
III 販売費及び一般管理費							
1 販売促進費		472,244				414,818	
2 販売用消耗品費		99,445				106,369	
3 運搬費		457,913				612,355	
4 役員報酬		163,920				169,170	
5 給料手当		6,994,759				8,570,381	
6 退職給付費用		63,782				91,146	
7 役員退職慰労引当金 繰入額		13,753				3,047	
8 福利厚生費		566,593				715,932	
9 求人費		437,981				423,199	
10 賃借料		3,078,235				3,872,698	
11 修繕費		211,818				332,600	
12 水道光熱費		1,239,814				1,587,645	
13 衛生費		343,740				422,281	
14 減価償却費		533,253				640,821	
15 研究開発費	※1	50,039				19,694	
16 支払手数料		196,160				172,846	
17 その他	※9	670,826	15,594,282	65.3	593,920	18,748,927	67.3
営業利益			1,491,050	6.2		1,116,863	4.0
IV 営業外収益							
1 受取利息		42,131				52,345	
2 受取配当金	※9	60,411				59,757	
3 賃貸料収入	※9	54,377				53,764	
4 店舗備品受贈益		29,129				20,746	
5 受取販売協力金		11,979				16,885	
6 その他		38,383	236,413	1.0	24,027	227,526	0.8
V 営業外費用							
1 支払利息		40,854				36,178	
2 社債発行費		26,908				—	
3 シンジケートローン 関係諸費用		—				31,523	
4 その他		9,885	77,648	0.3	10,959	78,660	0.3
経常利益			1,649,815	6.9		1,265,728	4.5

重要な会計方針 (51 ページ)
(訂正前)

項目	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
5 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 会計基準変更時差異は、5年による均等額を費用処理しております。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生 of 翌事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(3) 役員退職慰労引当金 役員(執行役員を含む)の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末支給見込額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生 of 翌事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(3) 役員退職慰労引当金 役員(執行役員を含む)の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末支給見込額を計上していましたが、平成17年6月17日開催の定時株主総会の日をもって役員退職慰労金制度を廃止しております。 なお、<u>当期</u>において、支払確定額と制度廃止時の役員退職慰労引当金残高との差額75,751千円については、特別損失の「役員退職慰労金」として処理し、支払確定額<u>337,918千円</u>については、固定負債の「<u>その他</u>」に含めて表示しております。</p>
6 リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左

(訂正後)

項目	前事業年度 (自 平成16年 4月 1日 至 平成17年 3月31日)	当事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
5 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 会計基準変更時差異は、5年による均等額を費用処理しております。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(3) 役員退職慰労引当金 役員(執行役員を含む)の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末支給見込額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(3) 役員退職慰労引当金 役員(執行役員を含む)の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末支給見込額を計上していましたが、平成17年6月17日開催の定時株主総会の日をもって役員退職慰労金制度を廃止しております。 なお、<u>当事業年度</u>において、支払確定額と制度廃止時の役員退職慰労引当金残高との差額75,751千円については、特別損失の「役員退職慰労金」として処理し、支払確定額<u>336,162千円</u>については、固定負債の「<u>長期未払金</u>」として表示しております。</p>
6 リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左

リース取引関係 (56 ページ)
(訂正前)

前事業年度 (自 平成16年 4月 1日 至 平成17年 3月31日)	当事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)																																																							
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																																							
① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額	① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">機械及び 装置</th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">2,566,388</td> <td style="text-align: right;">1,433,853</td> <td style="text-align: right;">220,060</td> <td style="text-align: right;">4,220,303</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">1,031,233</td> <td style="text-align: right;">499,364</td> <td style="text-align: right;">92,741</td> <td style="text-align: right;">1,623,339</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">1,535,155</td> <td style="text-align: right;">934,489</td> <td style="text-align: right;">127,319</td> <td style="text-align: right;">2,596,964</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計		千円	千円	千円	千円	取得価額相当額	2,566,388	1,433,853	220,060	4,220,303	減価償却累計額相当額	1,031,233	499,364	92,741	1,623,339	期末残高相当額	1,535,155	934,489	127,319	2,596,964	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">機械及び 装置</th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">3,569,181</td> <td style="text-align: right;">1,703,277</td> <td style="text-align: right;">246,760</td> <td style="text-align: right;">5,519,219</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;"><u>1,280,100</u></td> <td style="text-align: right;"><u>768,038</u></td> <td style="text-align: right;">138,713</td> <td style="text-align: right;"><u>2,186,852</u></td> </tr> <tr> <td>減損損失累計額相当額</td> <td style="text-align: right;"><u>60,246</u></td> <td style="text-align: right;"><u>35,901</u></td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: right;"><u>96,147</u></td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">2,228,835</td> <td style="text-align: right;">899,337</td> <td style="text-align: right;">108,047</td> <td style="text-align: right;">3,236,220</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計		千円	千円	千円	千円	取得価額相当額	3,569,181	1,703,277	246,760	5,519,219	減価償却累計額相当額	<u>1,280,100</u>	<u>768,038</u>	138,713	<u>2,186,852</u>	減損損失累計額相当額	<u>60,246</u>	<u>35,901</u>	—	<u>96,147</u>	期末残高相当額	2,228,835	899,337	108,047	3,236,220
	機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計																																																				
	千円	千円	千円	千円																																																				
取得価額相当額	2,566,388	1,433,853	220,060	4,220,303																																																				
減価償却累計額相当額	1,031,233	499,364	92,741	1,623,339																																																				
期末残高相当額	1,535,155	934,489	127,319	2,596,964																																																				
	機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計																																																				
	千円	千円	千円	千円																																																				
取得価額相当額	3,569,181	1,703,277	246,760	5,519,219																																																				
減価償却累計額相当額	<u>1,280,100</u>	<u>768,038</u>	138,713	<u>2,186,852</u>																																																				
減損損失累計額相当額	<u>60,246</u>	<u>35,901</u>	—	<u>96,147</u>																																																				
期末残高相当額	2,228,835	899,337	108,047	3,236,220																																																				
② 未経過リース料期末残高相当額	② 未経過リース料期末残高相当額及びリース資産減損勘定期末残高																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">724,904千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">1,976,331</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">2,701,236</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	724,904千円	1年超	1,976,331	合計	2,701,236	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">未経過リース料期末残高相当額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">924,879千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">2,420,977</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">3,345,856</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">リース資産減損勘定期末残高</td> <td style="text-align: right;">60,355</td> </tr> </tbody> </table>	未経過リース料期末残高相当額		1年以内	924,879千円	1年超	2,420,977	合計	3,345,856	リース資産減損勘定期末残高	60,355																																							
1年以内	724,904千円																																																							
1年超	1,976,331																																																							
合計	2,701,236																																																							
未経過リース料期末残高相当額																																																								
1年以内	924,879千円																																																							
1年超	2,420,977																																																							
合計	3,345,856																																																							
リース資産減損勘定期末残高	60,355																																																							
③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	⑤ 当期の支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">686,335千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">657,141</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">35,268</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	686,335千円	減価償却費相当額	657,141	支払利息相当額	35,268	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">922,955千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">リース資産減損勘定の取崩額</td> <td style="text-align: right;">15,374</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">891,150</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">38,477</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減損損失</td> <td style="text-align: right;">75,729</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	922,955千円	リース資産減損勘定の取崩額	15,374	減価償却費相当額	891,150	支払利息相当額	38,477	減損損失	75,729																																							
支払リース料	686,335千円																																																							
減価償却費相当額	657,141																																																							
支払利息相当額	35,268																																																							
支払リース料	922,955千円																																																							
リース資産減損勘定の取崩額	15,374																																																							
減価償却費相当額	891,150																																																							
支払利息相当額	38,477																																																							
減損損失	75,729																																																							
④ 減価償却費相当額の算定方法	④ 減価償却費相当額の算定方法																																																							
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	同左																																																							
⑤ 利息相当額の算定方法	⑤ 利息相当額の算定方法																																																							
リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	同左																																																							

(訂正前)

前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	当事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)																																																							
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																																							
① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額	① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">機械及び 装置</th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">2,566,388</td> <td style="text-align: right;">1,433,853</td> <td style="text-align: right;">220,060</td> <td style="text-align: right;">4,220,303</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">1,031,233</td> <td style="text-align: right;">499,364</td> <td style="text-align: right;">92,741</td> <td style="text-align: right;">1,623,339</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">1,535,155</td> <td style="text-align: right;">934,489</td> <td style="text-align: right;">127,319</td> <td style="text-align: right;">2,596,964</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計		千円	千円	千円	千円	取得価額相当額	2,566,388	1,433,853	220,060	4,220,303	減価償却累計額相当額	1,031,233	499,364	92,741	1,623,339	期末残高相当額	1,535,155	934,489	127,319	2,596,964	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">機械及び 装置</th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">3,569,181</td> <td style="text-align: right;">1,703,277</td> <td style="text-align: right;">246,760</td> <td style="text-align: right;">5,519,219</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;"><u>1,292,686</u></td> <td style="text-align: right;"><u>779,275</u></td> <td style="text-align: right;">138,713</td> <td style="text-align: right;"><u>2,210,675</u></td> </tr> <tr> <td>減損損失累計額相当額</td> <td style="text-align: right;"><u>47,659</u></td> <td style="text-align: right;"><u>24,664</u></td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: right;"><u>72,324</u></td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">2,228,835</td> <td style="text-align: right;">899,337</td> <td style="text-align: right;">108,047</td> <td style="text-align: right;">3,236,220</td> </tr> </tbody> </table>		機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計		千円	千円	千円	千円	取得価額相当額	3,569,181	1,703,277	246,760	5,519,219	減価償却累計額相当額	<u>1,292,686</u>	<u>779,275</u>	138,713	<u>2,210,675</u>	減損損失累計額相当額	<u>47,659</u>	<u>24,664</u>	—	<u>72,324</u>	期末残高相当額	2,228,835	899,337	108,047	3,236,220
	機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計																																																				
	千円	千円	千円	千円																																																				
取得価額相当額	2,566,388	1,433,853	220,060	4,220,303																																																				
減価償却累計額相当額	1,031,233	499,364	92,741	1,623,339																																																				
期末残高相当額	1,535,155	934,489	127,319	2,596,964																																																				
	機械及び 装置	工具器具 及び備品	その他	合計																																																				
	千円	千円	千円	千円																																																				
取得価額相当額	3,569,181	1,703,277	246,760	5,519,219																																																				
減価償却累計額相当額	<u>1,292,686</u>	<u>779,275</u>	138,713	<u>2,210,675</u>																																																				
減損損失累計額相当額	<u>47,659</u>	<u>24,664</u>	—	<u>72,324</u>																																																				
期末残高相当額	2,228,835	899,337	108,047	3,236,220																																																				
② 未経過リース料期末残高相当額	② 未経過リース料期末残高相当額及びリース資産減損勘定期末残高																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">724,904千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">1,976,331</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">2,701,236</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	724,904千円	1年超	1,976,331	合計	2,701,236	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">未経過リース料期末残高相当額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">924,879千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">2,420,977</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">3,345,856</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">リース資産減損勘定期末残高</td> <td style="text-align: right;">60,355</td> </tr> </tbody> </table>	未経過リース料期末残高相当額		1年以内	924,879千円	1年超	2,420,977	合計	3,345,856	リース資産減損勘定期末残高	60,355																																							
1年以内	724,904千円																																																							
1年超	1,976,331																																																							
合計	2,701,236																																																							
未経過リース料期末残高相当額																																																								
1年以内	924,879千円																																																							
1年超	2,420,977																																																							
合計	3,345,856																																																							
リース資産減損勘定期末残高	60,355																																																							
③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	⑥ 当期の支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">686,335千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">657,141</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">35,268</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	686,335千円	減価償却費相当額	657,141	支払利息相当額	35,268	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">922,955千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">リース資産減損勘定の取崩額</td> <td style="text-align: right;">15,374</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">891,150</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">38,477</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減損損失</td> <td style="text-align: right;">75,729</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	922,955千円	リース資産減損勘定の取崩額	15,374	減価償却費相当額	891,150	支払利息相当額	38,477	減損損失	75,729																																							
支払リース料	686,335千円																																																							
減価償却費相当額	657,141																																																							
支払利息相当額	35,268																																																							
支払リース料	922,955千円																																																							
リース資産減損勘定の取崩額	15,374																																																							
減価償却費相当額	891,150																																																							
支払利息相当額	38,477																																																							
減損損失	75,729																																																							
④ 減価償却費相当額の算定方法	④ 減価償却費相当額の算定方法																																																							
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	同左																																																							
⑤ 利息相当額の算定方法	⑤ 利息相当額の算定方法																																																							
リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	同左																																																							

以 上